

<就活ワンポイントアドバイス>

～履歴書について

パート2（手書きとパソコン、どちらで作成？）

～

求職者の皆さま、就職活動はいかがですか？

今回は、履歴書は手書きで作るか？パソコンで作るか？判断のポイントを紹介
します。

ハローワークの相談窓口で「履歴書は手書きのほうが良いでしょうか？」とい
う質問を受けることがあります。以前は圧倒的に手書きをお勧めしていましたが、
今は「特に指定がなければ、手書きでもパソコン作成でもどちらでも良い」とお
伝えしています。まずは求人票や募集要項を見て、作成方法に指定があるかを確
認しましょう。

手書きのメリットは、丁寧に書くことで熱意や姿勢が伝わったり、字が綺麗で
読みやすいと高評価の対象になる点です。デメリットは、失敗したら書き直しの
ため作成に時間が掛かる、字を書くことが苦手な人は読みやすく仕上がらない（＝
マイナスな印象）点です。

パソコンで作成するメリットは、内容の修正や変更が容易なため、大幅に作成

時間が短縮される、複数応募をする際にも効率化が図れる、誰でも読みやすい、パソコンスキルがアピールできる、等です。デメリットは、簡単にたくさんの履歴書を作成できることから、流用したときに別の企業向けの内容を修正し忘れて提出するリスクがあること、手書き履歴書に拘る企業がまだまだ存在する、という点です。漢字の変換間違いも時々見受けられますので、注意が必要です。

応募先企業がIT関連や外資系企業の場合はパソコン作成にするなど、企業に合わせて作成方法を考える、更に、履歴書作成に充てられる時間も考えて、どちらで作成するかを判断してはいかがでしょうか。

迷ったり分からないことがあれば、ぜひ窓口でご相談ください。

「わかハロ」ナビゲーター

